

記入例

事業報告書

2026年 3月31日	
福山市長様	提出日を記入してください(完成年月日以降、1か月以内で)。
住所 福山市東桜町3番5号	
団体名 イクメンサークルふくやま	
代表者名 福山 太郎	
2024年(令和6年) △月△△日付け(福ま第 ○号○○)で交付決定のあった福山市生涯学習活動費補助金 次のとおり実施しました。	
事業名	補助金交付決定通知書の日付等を記入してください。
もっともっと家庭で子育てを「イクメン養成講座」	
実施場所	
まなびの館ローズコム, ○○公民館ほか	
事業費	補助金額
110,000円	50,000円
着手年月日	補助対象経費の合計を記入してください。
2025年 4月 1日	補助金交付決定通知書と同じ日付を記入してください。
完成年月日	
2026年 3月31日	
実施事業の経過及び内容	
別紙: 事業実施報告書のとおり	
事業成果	
別紙: 事業実施報告書のとおり	
添付書類	
1 事業実施報告書 2 収支決算書 3 関係資料	

[添付書類 1]

事業実施報告書

申請事業名	もっともっと家庭で子育てを「イクメン養成講座」		
実施期間	2025年 4月1日 ～ 2026年 3月31日		
実施回数	20回	参加人数	延べ 500人
具体的内容	補助金交付通知書と同じ日付を記入してください。		
◎「イクメン養成講座」の開催（6回・250人） 講師（保健師、保育士）を招いて、子どもとの遊び方や育児の方法を学ぶ ・5月5日 手遊び、読み聞かせ ・7月15日 子どもの健康 ・9月15日 子育ての悩みを出し合おう ・2月21日 リズム体操			
◎「子育てミーティング」の開催（有料 500円・4回・150人） 広く募集を図り、親子で体験活動を行い子育ての悩みについて交流する。 ・8月5日 夏休みものづくり工作体験講座 ・10月6日 親子料理教室 ・12月15日 サンタクロース養成講座			
◎「イクメンサークルふくやま 定例会」（5月～2月・10回・100人） 毎月1回の開催を目標に、会員同士の交流と講座の企画についての意見交換を行った。			
今年度の成果と次年度に向けた課題			
(成果) 講座が進むにつれて親同士のネットワークが広がり、サークル会員以外にも各講座に多くの参加者が集まった。体験講座などを通して、地域の方々との交流をする事で、地域行事にも積極的に参加した。			
(課題) 親子で講座に参加する方は多かったが、サークル会員の人数は増えなかった。参加者が固定化傾向にあったため、HPの作成など広報の方法を検討する。また今後は自立した組織をめざして、サークル活動に関わる会員を増やしていきたい。			
関係資料			
・別添のとおり（活動記録写真、講座チラシ・配布資料、季刊紙パパだより）			
今回の申請事業に対する他の補助金の活用の有無	ある（名称等： ） (ない)		

[添付書類 2]

収 支 決 算 書

「収支決算書」に掲載する項目は、
必ず、領収書・レシート等を別途
整理・添付してください。

(収入の部)

項 目	決 算 額 (円)	積 算 内 訳
補 助 金 (イ)	50,000	福山市生涯学習活動費補助金 50,000 円
事 業 収 入 (ロ)	50,000	・ 子育てミーティングの開催 (年 3 回) 参加費 (会員を除く) 500 円 × 60 人 = 30,000 円 ・ イクメン養成講座 (年 4 回) 材料費 100 円 × 50 人 × 4 回 = 20,000 円
団体負担金 (ハ)	20,000	・ 会員年会費 2,000 円 × 10 人 = 20,000 円
総額 (イ) + (ロ) + (ハ)	120,000	「収入・支出の部」の総額が同額 になるよう記入してください。

(支出の部)

「2025 年度 (令和 7 年度) 福山市生涯学習活動費補助金の手続きについて」を
参考に、費目の整理、補助対象経費等の記入をしてください。

項 目	決 算 額 (円)	積 算 内 訳
補 助 対 象 経 費		
報 償 費	40,000	「イクメン養成講座」講師・助手謝礼 8,000 円 × 5 回 = 40,000 円
需 用 費	25,000	・ 事務用消耗品 5,000 円 ・ 印刷代 (チラシ・資料) 10,000 円 ・ 料理・工作材料代 10,000 円
役 務 費	30,000	切手代、インターネット電話回線料 30,000 円
使 用 料	15,000	「イクメン養成講座」会場借上料 15,000 円
補 助 対 象 外 経 費		
食糧費	10,000	「イクメン養成講座」交流用
総 額	120,000	「収入・支出の部」の総額が同額 になるよう記入してください。